血液データと良導絡データから読み解く良導絡治療

上床　真耶（まや治療室）

　鍼灸治療の目的は、自律神経に働きかけることですが、血液の質を高めることでもっと鍼灸治療の効果は高まるのではないか？という疑問から、血液検査のデータを見る様になりました。今回の公演では、分子栄養学の視点からの血液検査のデータの見方をお伝えし、良導絡データにはどのように反映されるのか、治療について症例を交えてお伝えできればと思っています。

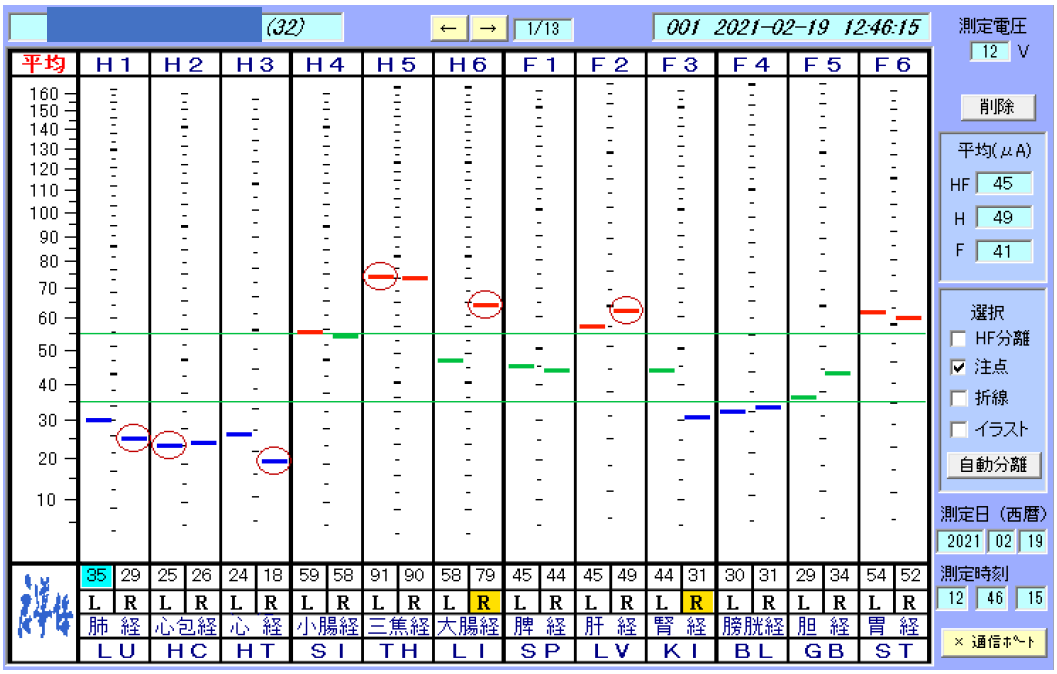
血液検査データで見る項目

・血色素（ヘモグロビン）

・ヘマトクリット

・MCV

・フェリチン

・尿素窒素（BUN）

など